

2013年3月期 決算説明会

おいしさ、ふれあい。
アピコ。リマラム

2013年5月22日

目 次

I.2013年3月期業績	(P.2~P.12)
II.中期経営計画(ローリングプラン) (2013年度~2015年度)	(P.13~P.21)
III.ご参考資料	(P.22~P.30)

I.2013年3月期業績 (P.2~P.12)

II.中期経営計画(ローリングプラン)
(2013年度~2015年度) (P.13~P.21)

III.ご参考資料 (P.22~P.30)

1-(1).2013年3月期業績

【連結損益】

(百万円)

	2012年3月期		2013年3月期		
	実績	売上高比	実績	売上高比	前期比
売上高	271,222	100.0%	275,647	100.0%	101.6%
営業利益	7,327	2.7%	7,259	2.6%	99.1%
経常利益	7,554	2.8%	7,923	2.9%	104.9%
税金等調整前当期純利益	6,957	2.6%	7,906	2.9%	113.6%
当期純利益	4,497	1.7%	4,359	1.6%	96.9%

【セグメント別損益】

(百万円)

	2012年3月期		2013年3月期			
	実績	売上高比	実績	売上高比	前期比	
売上高	食肉事業本部	87,415	-	84,212	-	96.3%
	加工食品事業本部	183,404	-	191,099	-	104.2%
	その他	402	-	336	-	-
営業利益	食肉事業本部	1,749	2.0%	595	0.7%	34.0%
	加工食品事業本部	5,544	3.0%	6,790	3.6%	122.5%
	その他	33	-	▲126	-	-

【個別損益】

(百万円)

	2012年3月期		2013年3月期		
	実績	売上高比	実績	売上高比	前期比
売上高	205,159	100.0%	203,212	100.0%	99.1%
営業利益	3,897	1.9%	3,450	1.7%	88.5%
経常利益	4,086	2.0%	4,033	2.0%	98.7%
税引前当期純利益	3,778	1.8%	3,453	1.7%	91.4%
当期純利益	3,374	1.6%	2,810	1.4%	83.3%

1-(2).2013年3月期業績2

【連結損益】

(百万円)

科 目	2012年3月期		2013年3月期		
	実績	売上比	実績	売上比	前期比
売上高	271,222	100.0%	275,647	100.0%	101.6%
食肉事業本部	87,415	32.2%	84,212	30.6%	96.3%
加工食品事業本部	183,404	67.6%	191,099	69.3%	104.2%
その他	402	0.1%	336	0.1%	-
売上原価	225,035	83.0%	230,056	83.5%	102.2%
売上総利益	46,187	17.0%	45,591	16.5%	98.7%
販管費	38,859	14.3%	38,331	13.9%	98.6%
営業利益	7,327	2.7%	7,259	2.6%	99.1%
営業外収益	924	-	1,154	-	-
営業外費用	697	-	491	-	-
経常利益	7,554	2.8%	7,923	2.9%	104.9%
特別利益	170	-	943	-	-
特別損失	767	-	959	-	-
税金等調整前当期純利益	6,957	2.6%	7,906	2.9%	113.6%
法人税等	1,848		2,565		-
少数株主利益	611		982		-
当期純利益	4,497	1.7%	4,359	1.6%	96.9%

【主なポイント】

★2012年3月期は子会社13ヶ月決算

(売上総利益)

- 仕入(食肉。原材料等)価格の上昇で総利益率ダウン

(販管費)

- 人件費は前期比95%
- 売上増に伴い包装運搬費、支払手数料がアップ

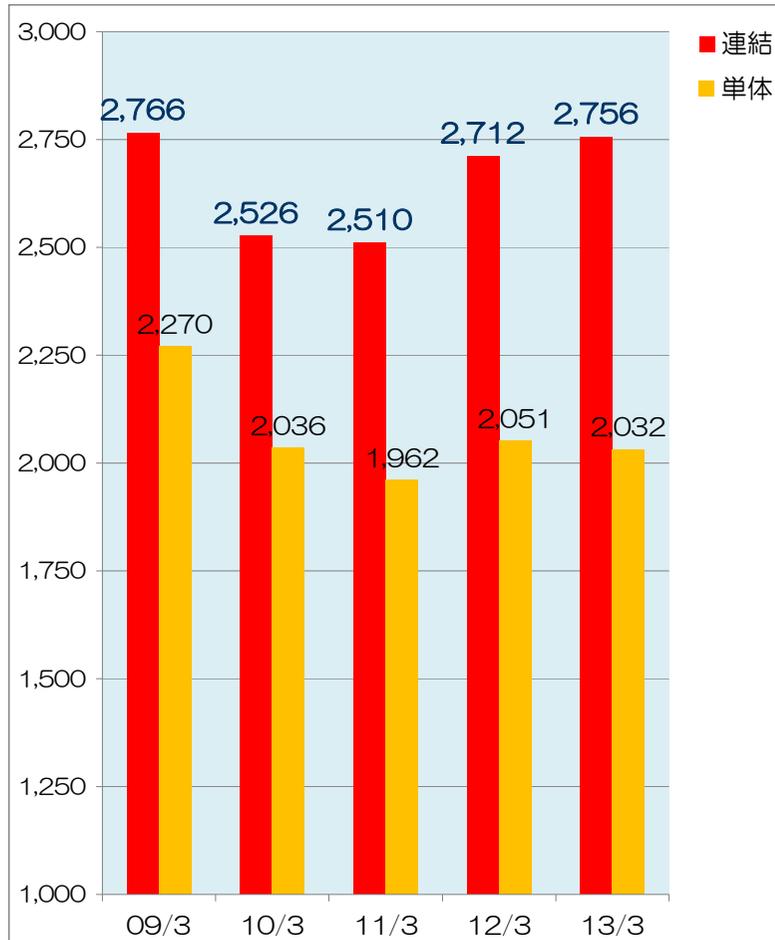
(特別損益)

- 受取補償金、固定資産売却益の発生
- 割増退職金の発生

2.売上高と営業利益の推移

売上高

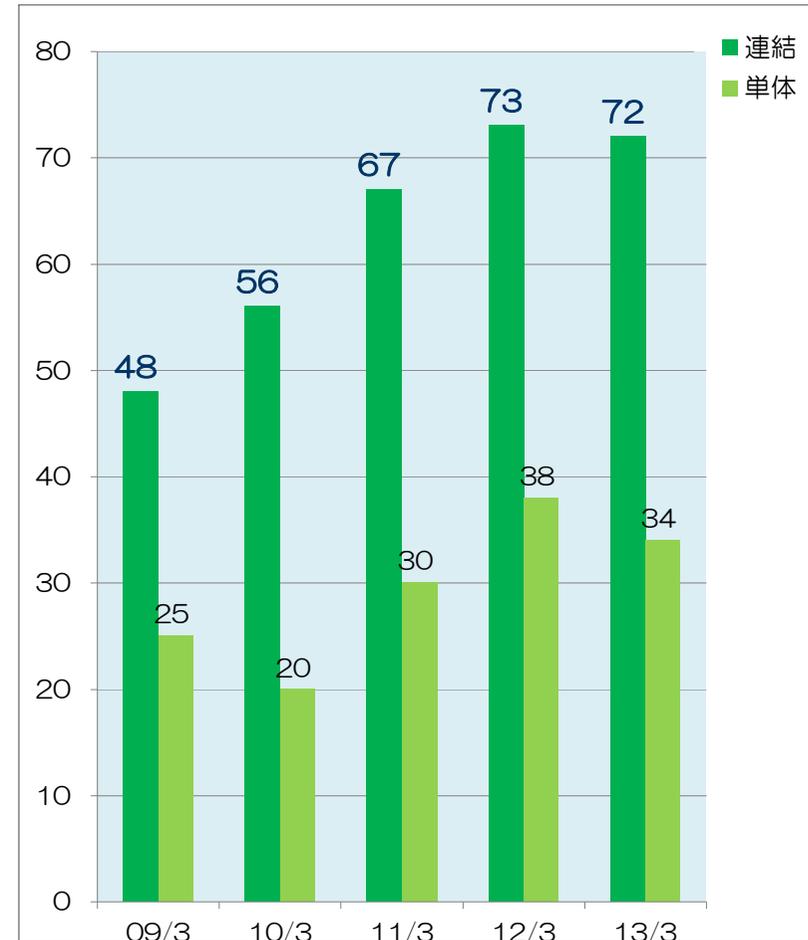
(億円)



(注) 1億円未満切り捨て

営業利益

(億円)



(注) 1億円未満切り捨て

3-(1).2013年3月期 食肉事業本部の状況

事業環境

- 店頭売価の低迷とデフレマーケットの継続
- 食肉の現地相場高、飼料穀物高
- 国産豚肉相場の低迷
- 第4四半期の輸入食肉のコストアップ（急激な円安）

施 策

- 国産豚肉の収益改善
- 輸入牛肉・輸入豚肉の拡販
を図るも数量減
- 惣菜チャンネル等新規チャンネル
の新規深耕開拓

成 果

- ・国産豚肉粗利益 [前期比107%](#)
- ・国産豚肉販売数量 [前期比105%](#)
- ・輸入牛肉販売数量 [前期比90%](#)
- ・輸入豚肉販売数量 [前期比92%](#)
- ・チルド対応商品（深絞パック）の販売スタート
- ・ネットスーパーへの参入

3-(2).2013年3月期 食肉事業本部の状況2

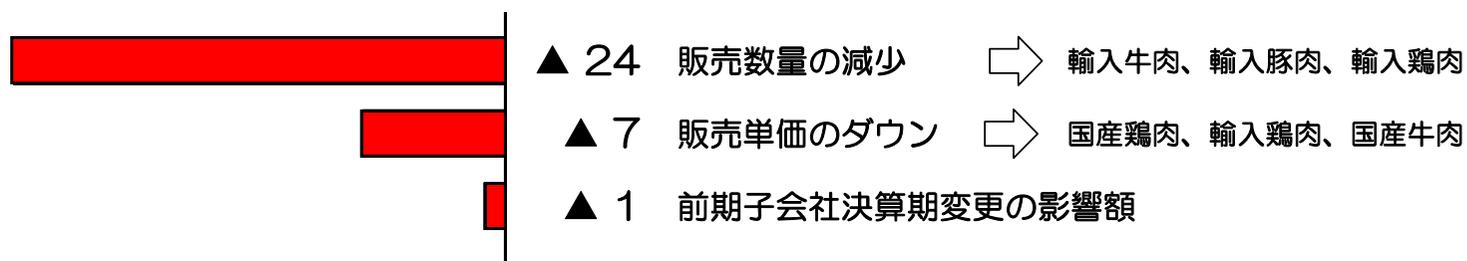
損 益		(百万円)	
	2012年3月期	2013年3月期	前期比
売上高	87,415	84,212	96.3%
営業利益	1,749	595	34.0%
売上高営業利益率	2.00%	0.71%	-1.29%

収益の増減要因

★売上高の減少

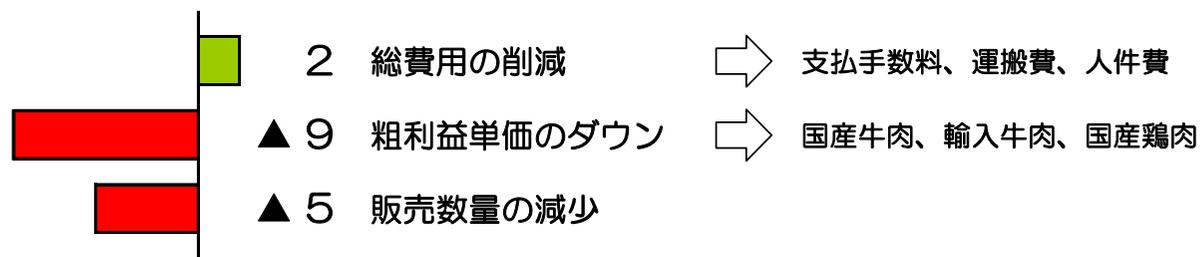
▲ 32 億円

★主な要因



★営業利益の減少

▲ 12 億円



4-(1).2013年3月期 加工食品事業本部の状況

事業環境

- 節約志向による内食の増加
- 低価格志向による販売価格の低迷
- 急激な為替変動による、海外輸入商品、原材料、資材価格の高騰
- 流通業界の再編、ドラッグ・ディスカウントなど販売チャネルの多様化

施 策

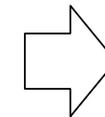
- 重点商品を中心に販売活動を集中
- 販売促進策の展開
- 省人化推進と数量拡大

成 果

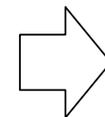
- ・販売構成比 70%超
- ・商品規格数 7%減

- ・新規取引、取引の拡大
- ・TDLプライベートパーティ
キャンペーン
- ・TVCM、トレインチャンネル

- ・本体4工場の
「人・時生産性」



ハムソー販売数量
前期比107%
 加工食品販売数量
前期比101%



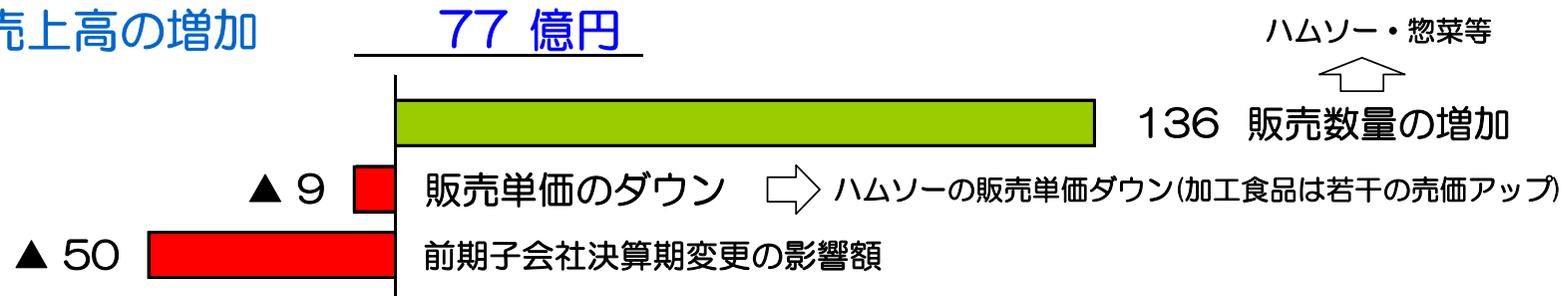
前期比
12%のアップ

4-(2).2013年3月期 加工食品事業本部の状況2

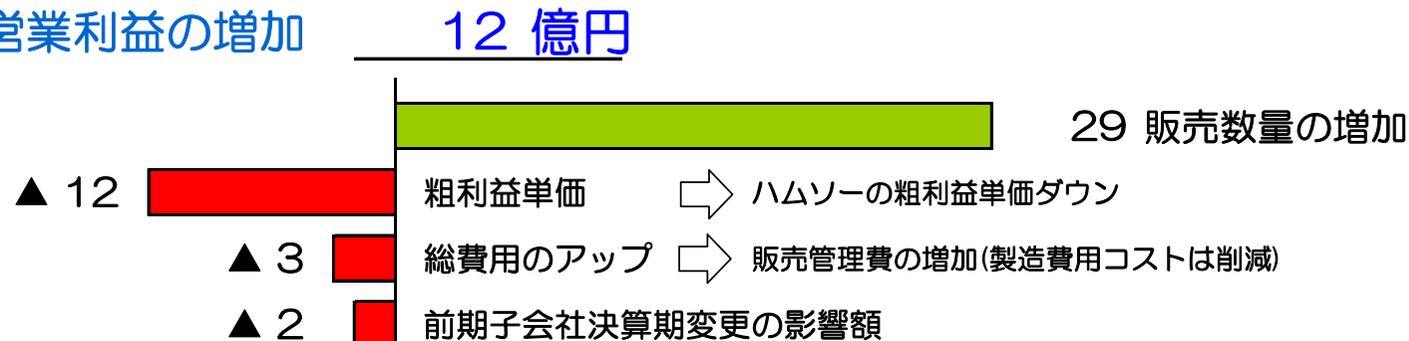
損 益		(百万円)	
	2012年3月期	2013年3月期	前期比
売上高	183,404	191,099	104.2%
営業利益	5,544	6,790	122.5%
売上高営業利益率	3.02%	3.55%	0.53%

収益の増減要因

★売上高の増加



★営業利益の増加



5.2013年3月期末 連結貸借対照表

(百万円)

	2012年3月期末	2013年3月期末	増 減
流動資産	52,693	53,352	659
固定資産	53,781	57,285	3,504
総 資 産	106,475	110,637	4,162
流動負債	49,031	49,677	646
固定負債	20,836	18,708	▲ 2,128
負債合計	69,867	68,386	▲ 1,481
株主資本	28,255	32,330	4,075
その他の包括利益 累計額	2,890	3,405	515
少数株主持分	5,461	6,515	1,054
純資産合計	36,607	42,251	5,644
負債純資産合計	106,475	110,637	4,162

(備考)2012年3月期末は土曜日、2013年3月期末は日曜日

【流動資産】

- ・現金及び預金の減少 21億92百万円
- ・売上債権の増加 18億35百万円

【固定資産】

- ・前払年金費用の増加 11億9百万円
- ・投資有価証券の増加 10億74百万円
- ・有形固定資産の増加 7億32百万円

【負債合計】

- ・長短借入金の減少 48億85百万円
- ・仕入債務の増加 16億59百万円

【純資産合計】

- ・利益剰余金の増加 40億78百万円
- ・少数株主持分の増加 10億54百万円

6.2013年3月期 キャッシュ・フロー、各種経営指標

【連結キャッシュ・フロー計算書】

(百万円)

	2012年3月期	2013年3月期	増	減
営業活動キャッシュ・フロー	9,671	10,018		347
投資活動キャッシュ・フロー	▲ 6,800	▲ 6,436		364
財務活動キャッシュ・フロー	▲ 3,237	▲ 5,876	▲ 2,639	
現金及び現金同等物の期末残高	10,745	8,535	▲ 2,210	

【営業活動キャッシュ・フロー】

- ・税金等調整前四半期純利益
79億 6百万円
- ・減価償却費の計上
47億 97百万円

【投資活動キャッシュ・フロー】

- ・有形固定資産の取得
54億 40百万円

【財務活動キャッシュ・フロー】

- ・短期借入金の減少
33億 14百万円
- ・長期借入金の調達
20億円
- ・長期借入金の返済
36億 13百万円

【各種経営指標】

(百万円、%)

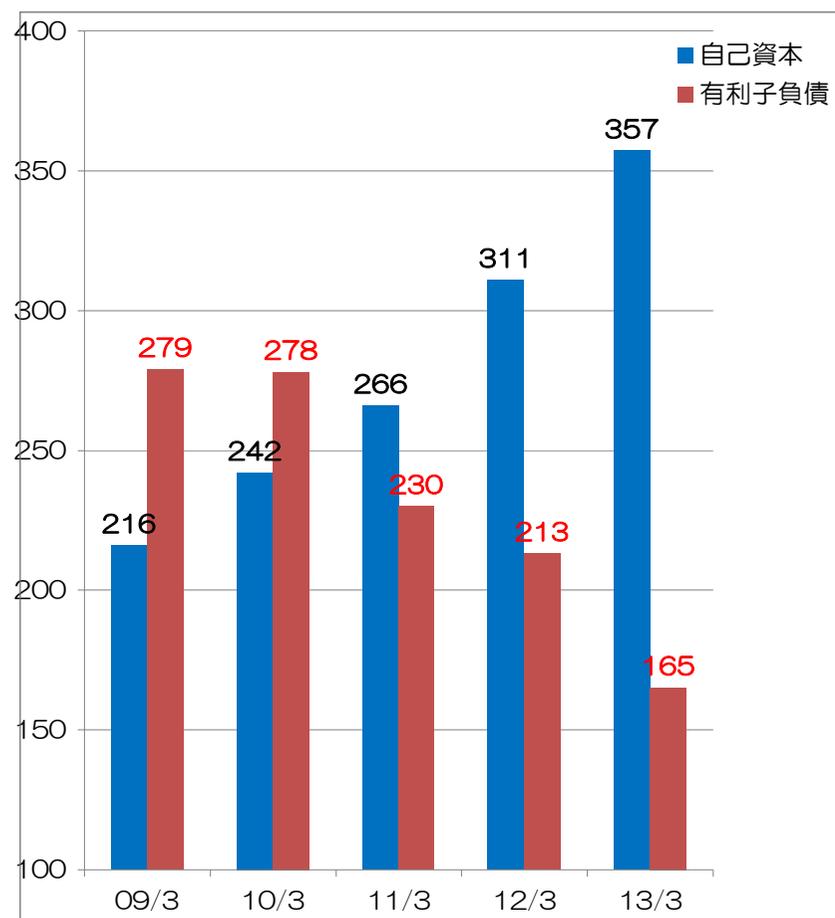
	2012年3月期	2013年3月期	増	減
自己資本	31,146	35,736		4,590
自己資本比率	29.25	32.30		3.05
有利子負債	21,320	16,586	▲ 4,734	
有利子負債比率	68.45	46.41	▲ 22.04	

*純資産合計から少数株主持株分を除いたものを自己資本としています。

7.自己資本・有利子負債と自己資本比率の推移

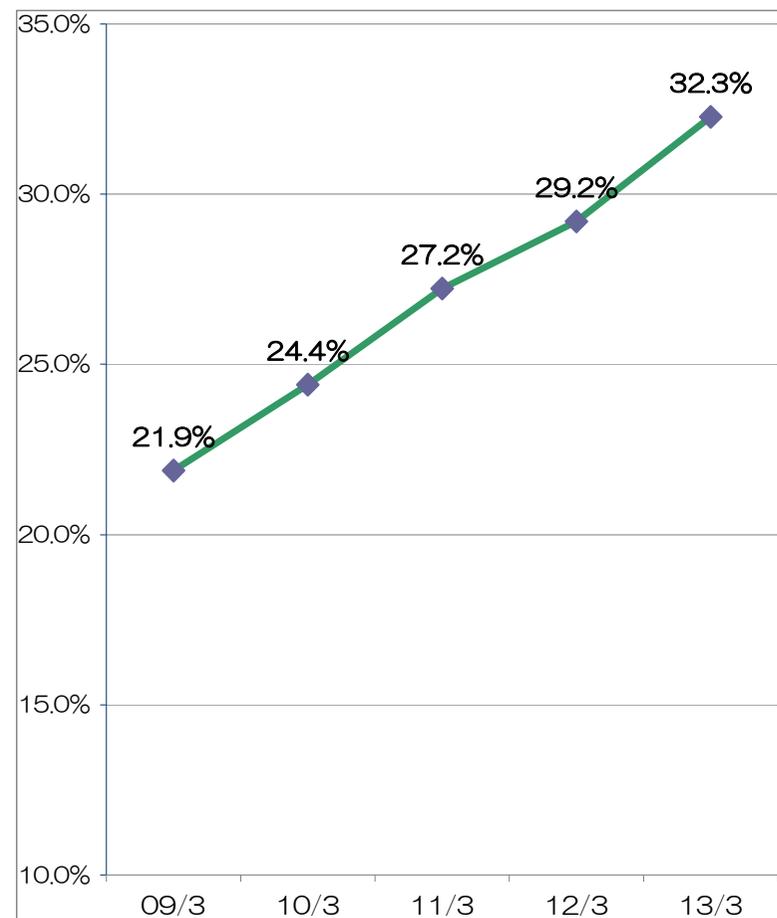
自己資本と有利子負債

(億円)



(注) 1 億円未満切り捨て

自己資本比率



I.2013年3月期業績

(P.2~P.12)

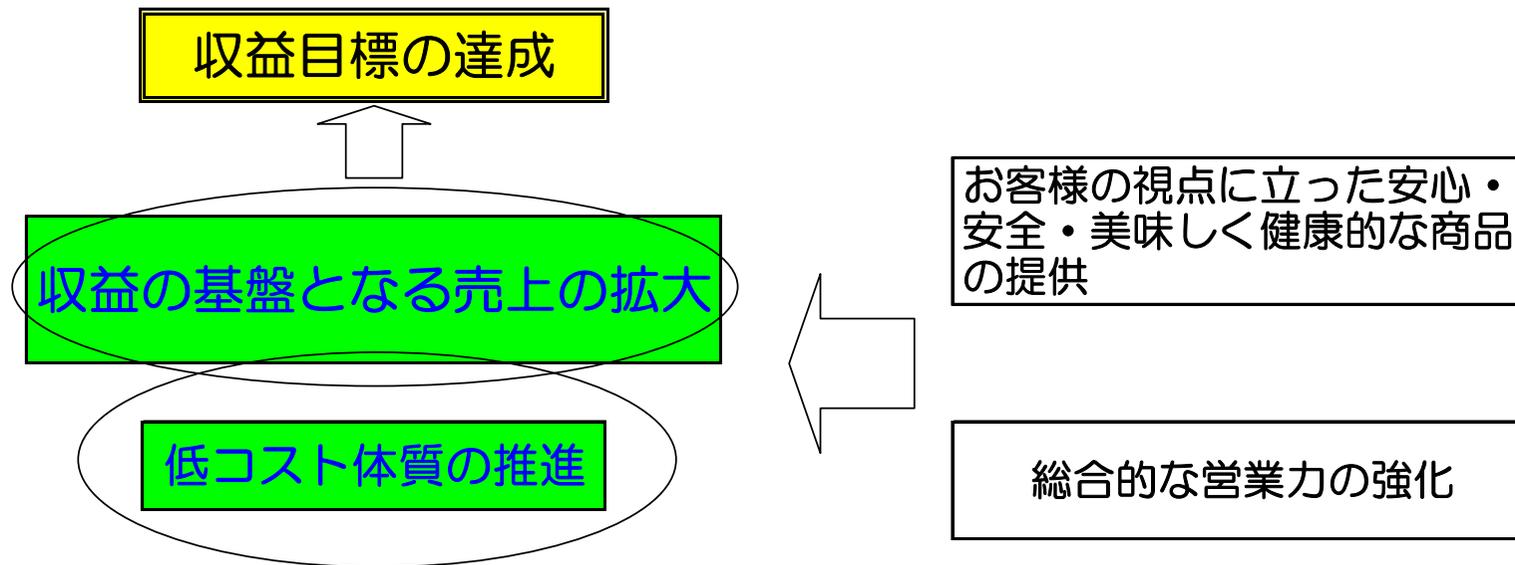
II.中期経営計画（ローリングプラン）（P.13~P.21）
（2013年度~2015年度）

III.ご参考資料

(P.22~P.30)

1.経営方針

総合的な営業力強化により、収益の基盤となる売上拡大を具現化し、
「なくてはならない会社」を目指し、
将来的に売上高および利益水準を
2010年度比の2倍規模のグループとする
第一ステップ（2011～2013年度計画）のローリングプランとする。



2.連結損益 中期計画(ローリングプラン)

(単位：億円)

	2013年3月期実績	2014年3月期計画	2015年3月期計画	2016年3月期計画
連結売上高	2,756	2,850	2,930	2,980
見通・前回中期計画	2,710	2,790	2,840	
営業利益	73	74	76	87
見通・前回中期計画	66	73	75	
経常利益	79	75	77	88
見通・前回中期計画	72	74	77	
当期純利益	44	40	42	51
見通・前回中期計画	43	40	42	

3-(1).事業環境と重点施策(食肉事業本部)

事業環境

- 得意先の低価格戦略継続による価格競争の激化
- 流通のグループ化・寡占化と店舗の多様化
- 輸入食肉のコストアップと価格競争による販売価格の低迷
- 食の安全、安心の確保

営業力の強化

得意先の変化に合わせた営業体制の構築

- 流通グループ化・寡占化に対応する組織・仕組みの構築
- 新興市場(ネット・惣菜等)への新規参入と拡大
- P C事業の展開

調達・開発力の強化

グローバルに対応できる調達と商品開発

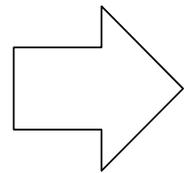
- ハムソー原料・商品のカントリーリスク(疾病、自然災害等)の分散
- 安心・安全の担保された商品の調達
- 安定供給のできるサプライヤーの新規拡大(国内・海外)
- オリジナルブランド、加工生肉の新規商品開発
- 生肉コンシューマーパック商品の開発

3-(2).事業環境と重点施策(加工食品事業本部)

事業環境

- 節約志向、低価格志向による価格競争の激化
- 流通のグループ化・寡占化と店舗・販売形態の多様化
- コンビニエンスストアの出店増とサービス・商品の差別化
- 生産・仕入コスト上昇(原材料・補助材料、海外輸入商品、ユーティリティコスト)

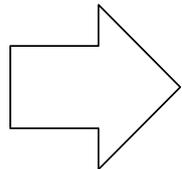
売上の拡大、 シェアアップ



選択と集中で営業力を強化

- 重点商品集中販売の継続
- 攻略企業の明確化→営業、生産一丸の取組み
エリア&インスタマーチャンドライジングの活用
- お得意先とのキャンペーンを恒例化し
関係強化とシェアアップ (TDR※30周年 DHSの活用)
- 既存工場の更なる能力拡充をおこなう。

原価低減と コストダウン



「革新的ものづくり」の継続と生産コスト競争力を強化

- 新技術の開発と工程改革
- 合理化、省人化投資の継続
- 商品数削減による生産の効率化
- 更なる原価低減とコストダウンの実行

4.2014年3月期の取組み

北海道、北陸エリアの販売子会社化
食肉・営業部門を集約(4月1日設立)



★地域に密着した販売、コスト競争力強化

北海道プリマハム(株)

北陸プリマハム(株)

茨城工場の生産性向上



★最新技術を投下し

「超合理化・高度衛生化」を推進

プライムデリカ(株)四国工場
12月稼動開始(予定)



★愛媛県新居浜市に新工場建設

5.成長戦略

総合的な営業力強化により、収益の基礎となる売上拡大の具現化

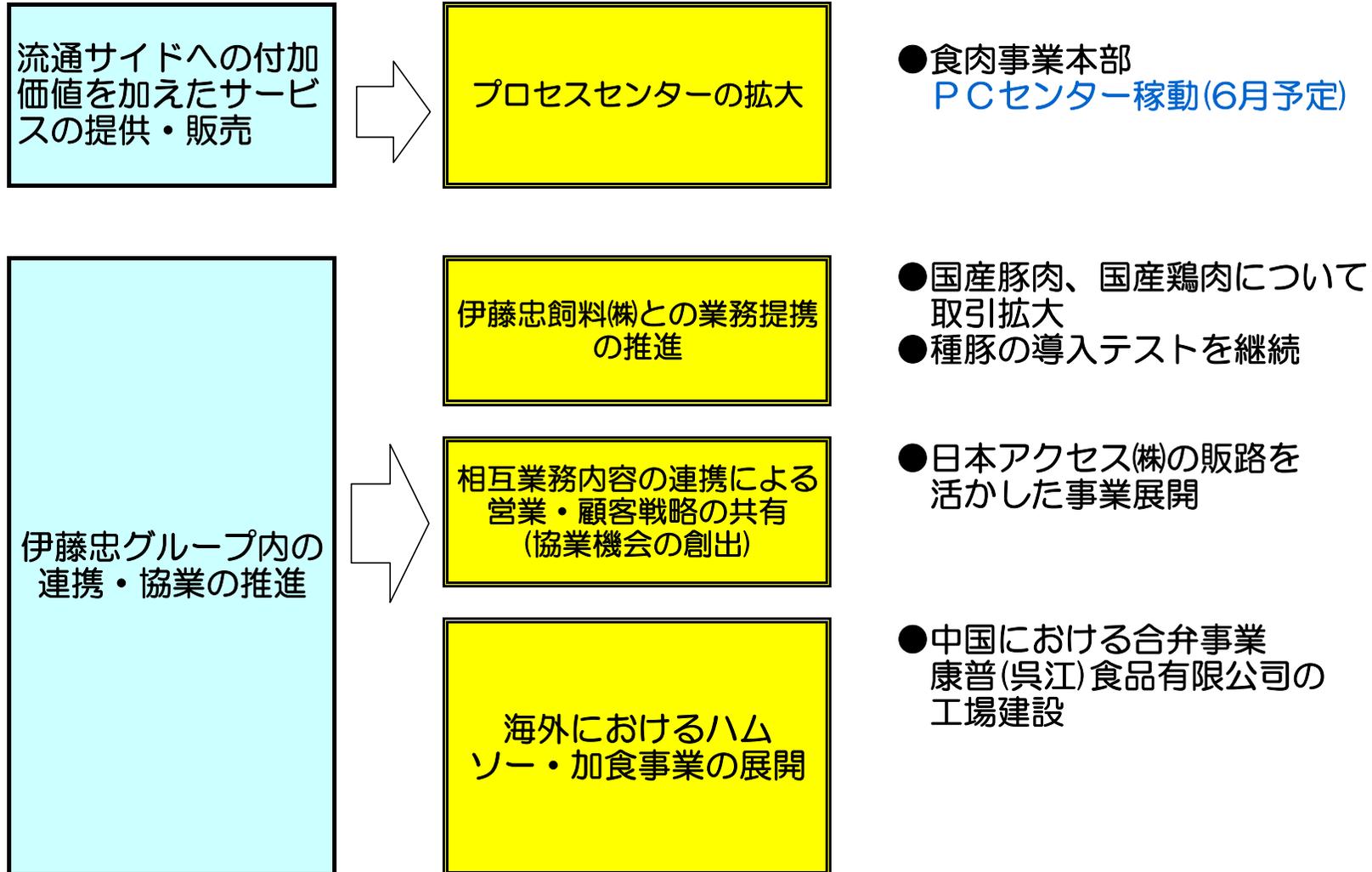
中期経営計画

+

成長戦略

伊藤忠グループとのコラボレーションを主とした事業拡大策の進捗、実施状況に応じて中期経営計画の損益計画をローリングさせ、更なる拡大を具現化していく。

5.成長戦略 2



5.成長戦略 3

康普(吳江)食品有限公司の建設状況

(4月中旬)



工場内側の工事

(5月中旬)



屋根伏せ、ダクト、天井吊、パネルと内部工事が進む。



外壁のタイル工事が始まる

I.2013年3月期業績

(P.2~P.11)

II.中期経営計画（ローリングプラン）
（2013年度~2015年度）

(P.12~P.20)

III.ご参考資料

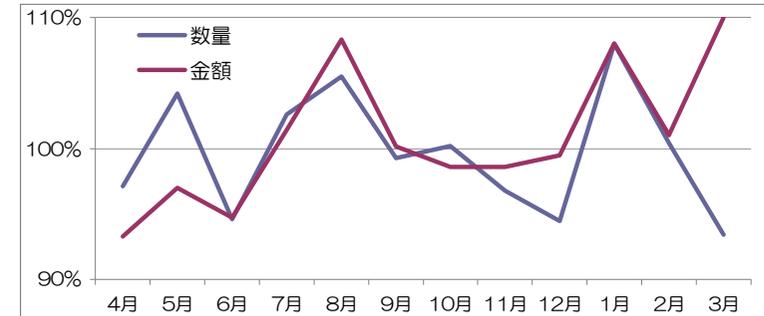
(P.22~P.30)

業界動向の資料

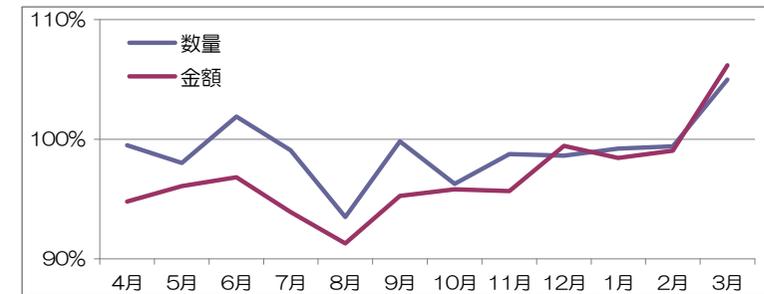
ハムソー生産数量(国内)の推移
 日本ハムソーセージ工業協同組合集計
 (千トン)



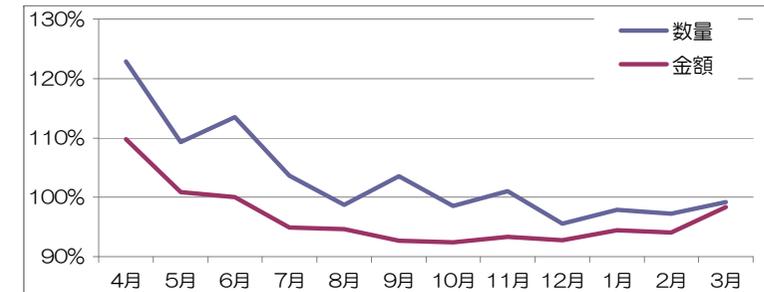
牛肉消費の推移(対前年比)



豚肉消費の推移(対前年比)



鶏肉消費の推移(対前年比)



1. 総務省統計局 家計調査報告(全国・二人以上世帯1世帯あたり)

連結損益の推移

【連結損益計算書:セグメント別】

(百万円)

	セグメント	2011年3月期			2012年3月期			2013年3月期		
		上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績
売上高	食肉事業本部	42,765	43,949	86,714	44,758	42,657	87,415	40,486	43,726	84,212
	加工食品事業本部	80,639	83,310	163,949	90,841	92,563	183,404	93,882	97,217	191,099
	その他	190	151	341	168	234	402	157	179	336
	合 計	123,595	127,410	251,005	135,768	135,454	271,222	134,526	141,121	275,647
	売上原価	101,508	104,254	205,762	112,726	112,309	225,035	111,916	118,140	230,056
	売上総利益	22,086	23,156	45,242	23,042	23,145	46,187	22,610	22,981	45,591
	販売費及び一般管理費	19,011	19,464	38,475	19,302	19,557	38,859	18,954	19,377	38,331
	営業利益	3,075	3,691	6,766	3,740	3,587	7,327	3,655	3,604	7,259
	営業外損益	131	104	235	261	▲ 34	227	388	275	663
	経常利益	3,206	3,795	7,001	4,001	3,553	7,554	4,044	3,879	7,923
	特別損益	▲ 566	▲ 1,158	▲ 1,724	55	▲ 652	▲ 597	398	▲ 414	▲ 16
	税金等調整前当期純利益	2,640	2,637	5,277	4,056	2,901	6,957	4,442	3,464	7,906
	当期純利益	1,407	1,788	3,195	2,565	1,932	4,497	2,318	2,041	4,359

(ご参照) 商品別の売上高

(百万円)

	商品別	2011年3月期			2012年3月期			2013年3月期		
		上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績
売上高	食 肉	49,798	50,822	100,620	53,853	52,801	106,654	49,307	49,362	98,669
	ハムソー	27,715	27,631	55,346	29,393	28,319	57,712	30,691	30,635	61,326
	加工食品他	46,082	48,955	95,037	52,523	54,333	106,856	54,526	61,126	115,652
	合 計	123,595	127,410	251,005	135,769	135,453	271,222	134,526	141,121	275,647

連結貸借対照表の推移

【連結貸借対照表】

(百万円)

	2011年3月期		2012年3月期		2013年3月期	
	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績	上期末実績	年度末実績
流動資産	50,151	47,065	51,571	52,693	52,443	53,352
固定資産	50,802	50,617	51,189	53,781	54,806	57,285
総資産	100,953	97,682	102,760	106,475	107,250	110,637
流動負債	48,347	43,765	48,868	49,031	48,490	49,677
固定負債	22,695	21,957	19,959	20,836	20,037	18,708
負債合計	71,042	65,722	68,828	69,867	68,527	68,386
株主資本	22,842	24,377	26,334	28,255	30,199	32,330
その他の包括利益 累計額	2,013	2,314	2,346	2,890	2,622	3,405
少数株主持分	5,055	5,268	5,251	5,461	5,901	6,515
純資産合計	29,911	31,960	33,931	36,607	38,722	42,251
負債純資産合計	100,953	97,682	102,760	106,475	107,250	110,637

新 商 品 の ご 紹 介



☆なめらかな食感
 レンジで簡単調理ができます



☆開封後もフタが出来る新しい包装パック



☆卵のトッピングと深みあるデミソースで
 直火焼シリーズが進化



【ダブルブルストウィンナー】



【プレミアムマイスター】

☆ちょっと贅沢感が味わえる
 ウィンナーとハンバーグ



【極上時間ハンバーグ】

Profile

(2013年3月31日現在)

■ 会社概要

本 社	東京都品川区東品川4丁目12番2号 品川シーサイドウエストタワー
代 表 者	代表取締役社長 松井 鉄也
事 業 内 容	ハム・ソーセージ、食肉および 加工食品の製造・販売
設 立	1948年7月9日
資 本 金	33億6300万円
決 算 期	3月31日
従 業 員 数	2,215 名(146名減)
事 業 所 (注)	営業拠点 6支店 29営業所 生産拠点 4工場
グループ会社 (注)	31 社(5社減・1社増) 連結子会社 28 社(4社減) 持分法適用関連会社 3 社(1社減・1社増)
企業集団従業員数	11,725 名(1,031名増)
グループ拠点	生産拠点 20工場 (国内) 6拠点 (海外)

(備 考)

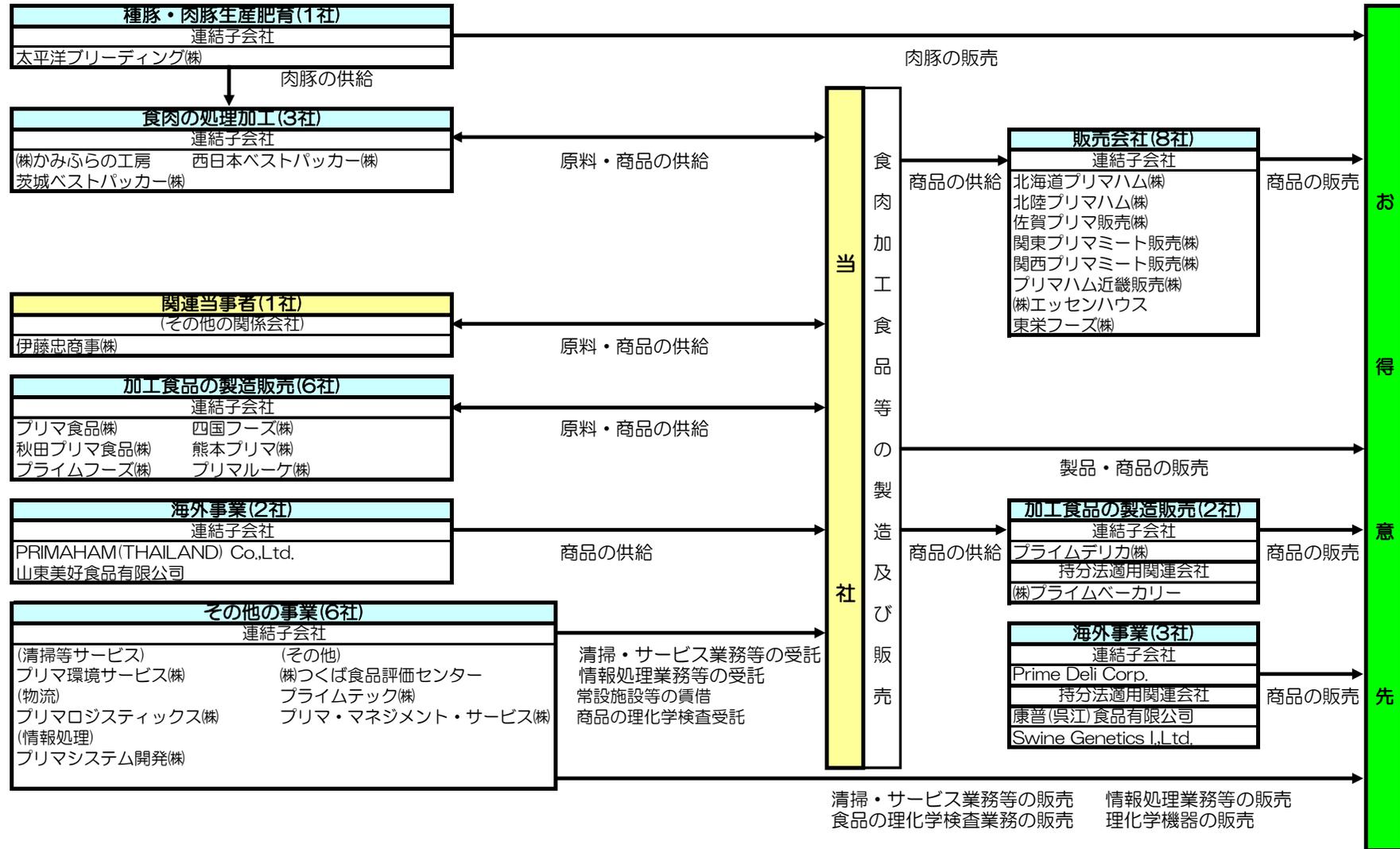
- 1.増減は前年度末(2012年3月31日現在)との比較
- 2.事業所、グループ会社は2013年4月1日現在の状況

■ 会社のあゆみ

1931年9月	金沢市に竹岸ハム商会を開設
1948年7月	高岡市に竹岸畜産工業株式会社を設立
1962年8月	東京、大阪両証券取引所第一部に上場
1965年5月	社名をプリマハム株式会社に変更
1984年3月	東京ディズニーランド公認スポンサーとして参加
2004年4月	三重工場「ISO14001」認証取得
2005年3月	プロ野球「東北楽天ゴールデンイーグルス」 オフィシャルシルバースポンサーとして参加
2005年4月	本社、他生産工場「ISO14001」認証取得
2007年5月	全国4工場(ハム・ソーセージ)「ISO22000」 認証取得
2008年7月	加工食品製造工場、物流部門「ISO22000」 認証取得(計26事業所で認証取得)
2010年4月	プロ野球「東北楽天ゴールデンイーグルス」 オフィシャルゴールドスポンサーとして参加
2011年9月	創業80周年を迎える

企業集団の状況

(2013年4月1日現在)



経営ビジョン

おいしさ、ふれあい

お客様との絆を大切に、食の「おいしさ」、人との「ふれあい」を通じて楽しく豊かな食の未来を創造する。

経営理念 —プリマの原点—

- 一、正直で基本に忠実
- 一、商品と品質はプリマの命
- 一、絶えざる革新でお客様に貢献

経営ビジョン

1. 一人一人が想像力、提案力とスピーディーな行動力を発揮し
2. 卓越した商品開発力と技術力を結集して
総合力でお客様に安全でおいしい食品と関連情報を提供し
健康で豊かな食生活に貢献する。
3. 果敢に自己変革して収益力のある総合食品企業に脱皮する。

注 意 事 項

本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく当社の判断や仮定のものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。従って実際の業績等は、予想数値と異なる結果となる場合があります。

お問合せ先

プリマハム株式会社 総務・広報部

TEL. 03-6386-1800

FAX. 03-5462-1701

ホームページアドレス <http://www.primaham.co.jp/>